

福島県
土壌放射能
分布状況予備調査
(土壌試料の採取方法)

予備調査項目1

サンプリング方法の違いが
放射性同位体降下量推定値に及ぼす影響

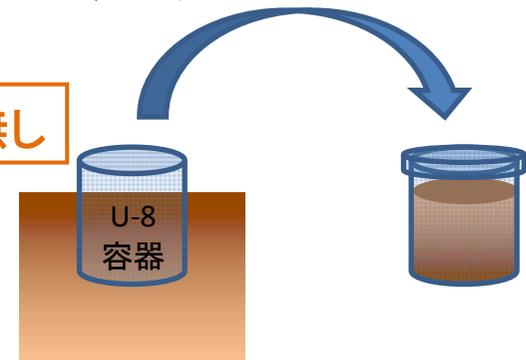
3種類の土壌サンプリング方法の比較

土壌サンプリング方法

3種類の土壌採取方法

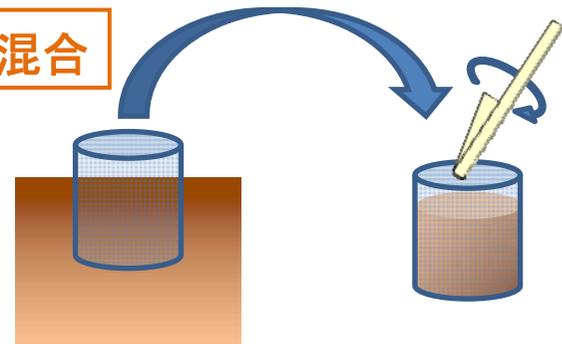
① U-8容器を土壌に差し込んで土壌を採取（土壌の混合無し）。

攪拌無し



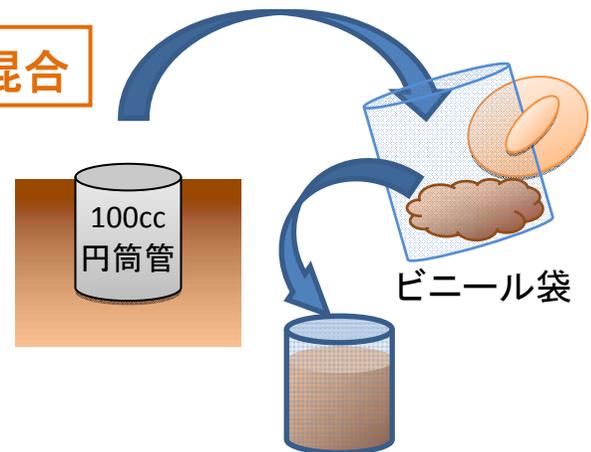
② U-8容器を土壌に差し込んで土壌を採取。U-8容器内の土壌を使い捨てナイフで混合し、150回の振動攪拌。

ナイフ混合



③ 100cc円筒管を土壌に差し込んで土壌を採取。土壌をビニール袋に入れ、団粒を揉みつぶしながら振動攪拌。

袋混合



水田

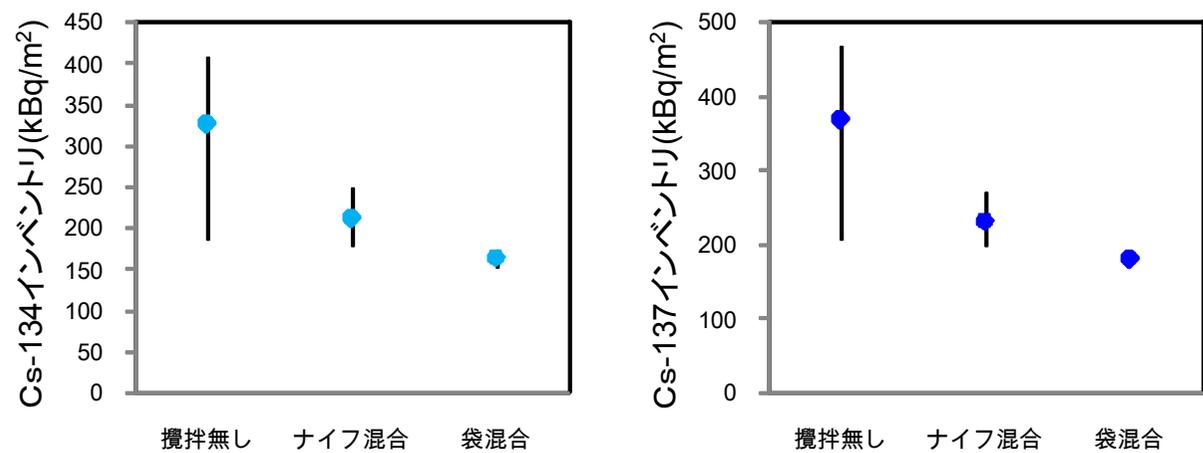


図 土壤サンプルの採取攪乱方法と放射性同位体濃度の関係

牧草地1

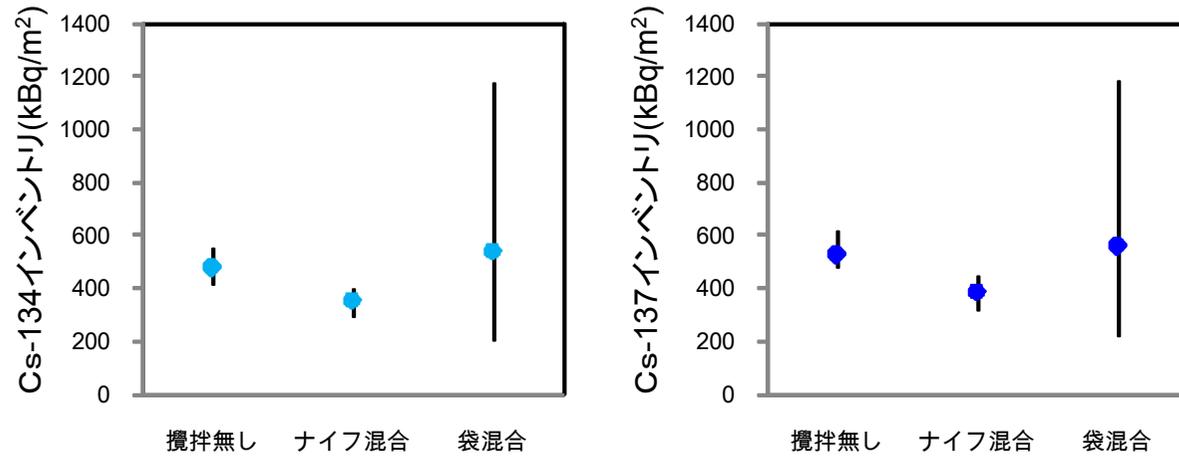


図 土壌サンプルの採取攪乱方法と放射性同位体濃度の関係

牧草地2

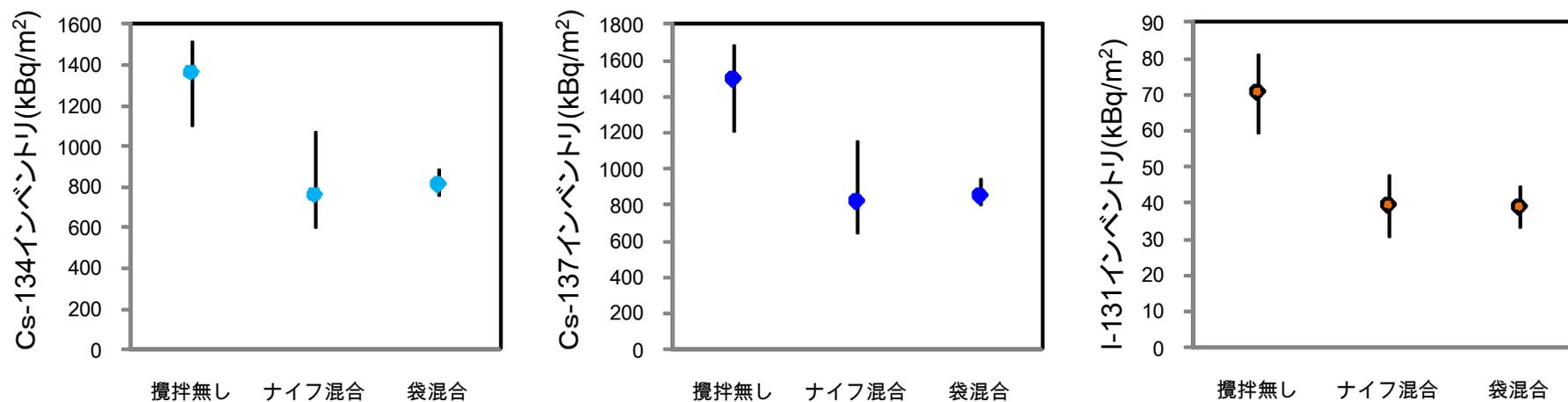


図 土壌サンプルの採取攪乱方法と放射性同位体濃度の関係

予備調査項目2

森林内外の放射性同位体降下量の比較

隣接するスギ林と牧草地の
インベントリー調査

土壌サンプリング方法

隣接する森林(スギ)と牧草地にトランセクトを設け, U-8容器を直接差し込む方法で, 境界から5m間隔(それぞれ20mまで)で5cm深の土壌を採取した。

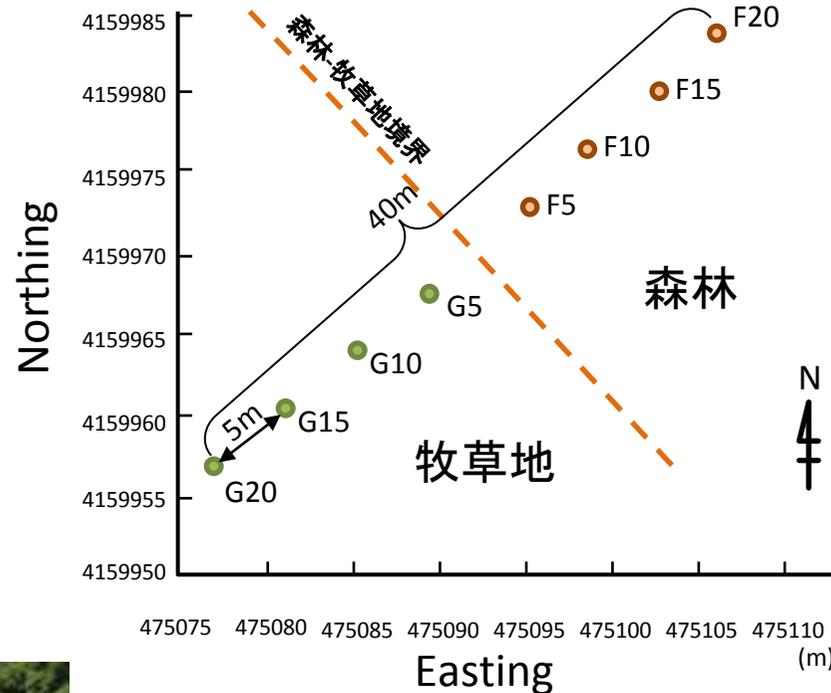


図 土壌サンプリング地点の位置図



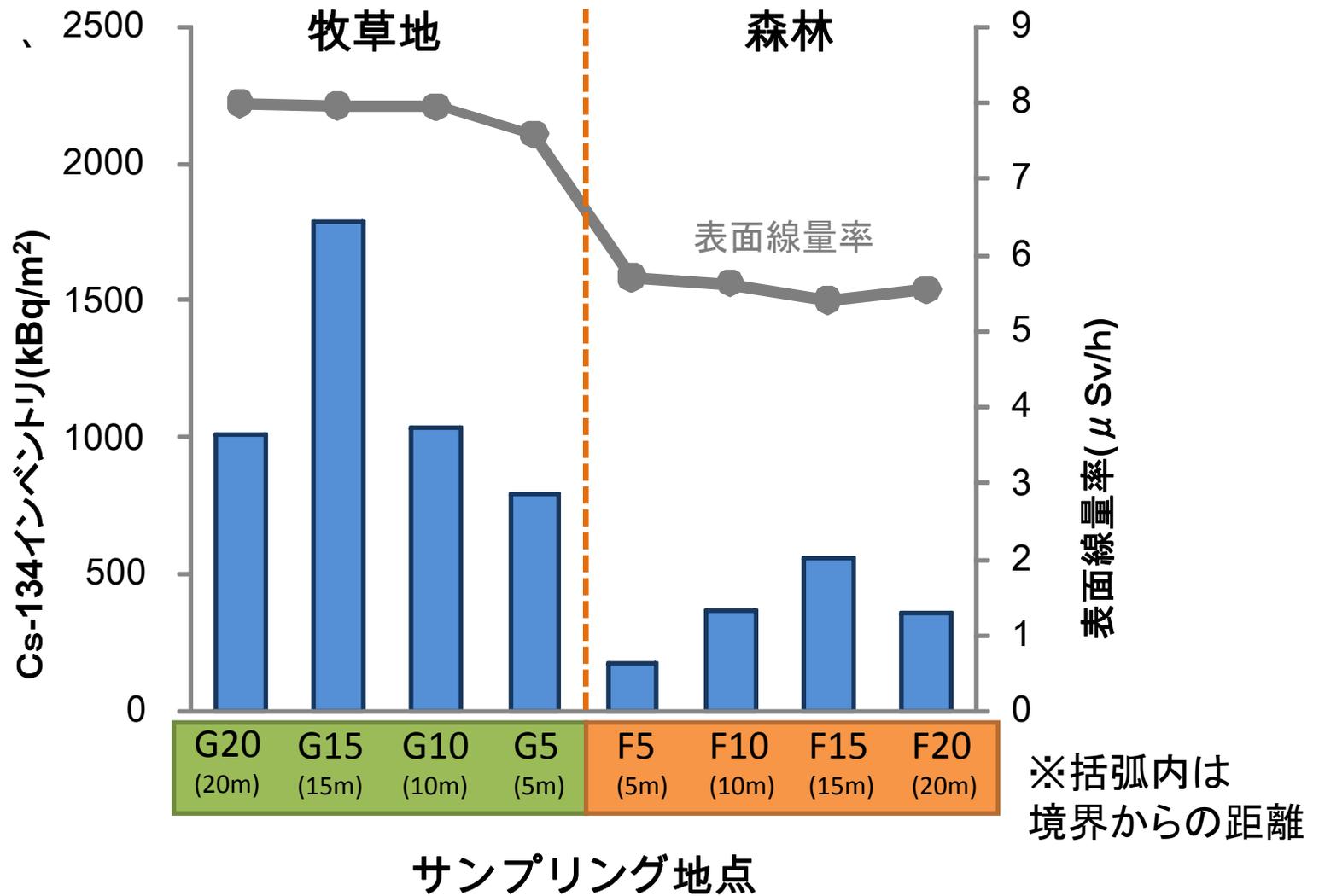


図 森林-牧草地境界からの距離とCs-134インベントリーの関係

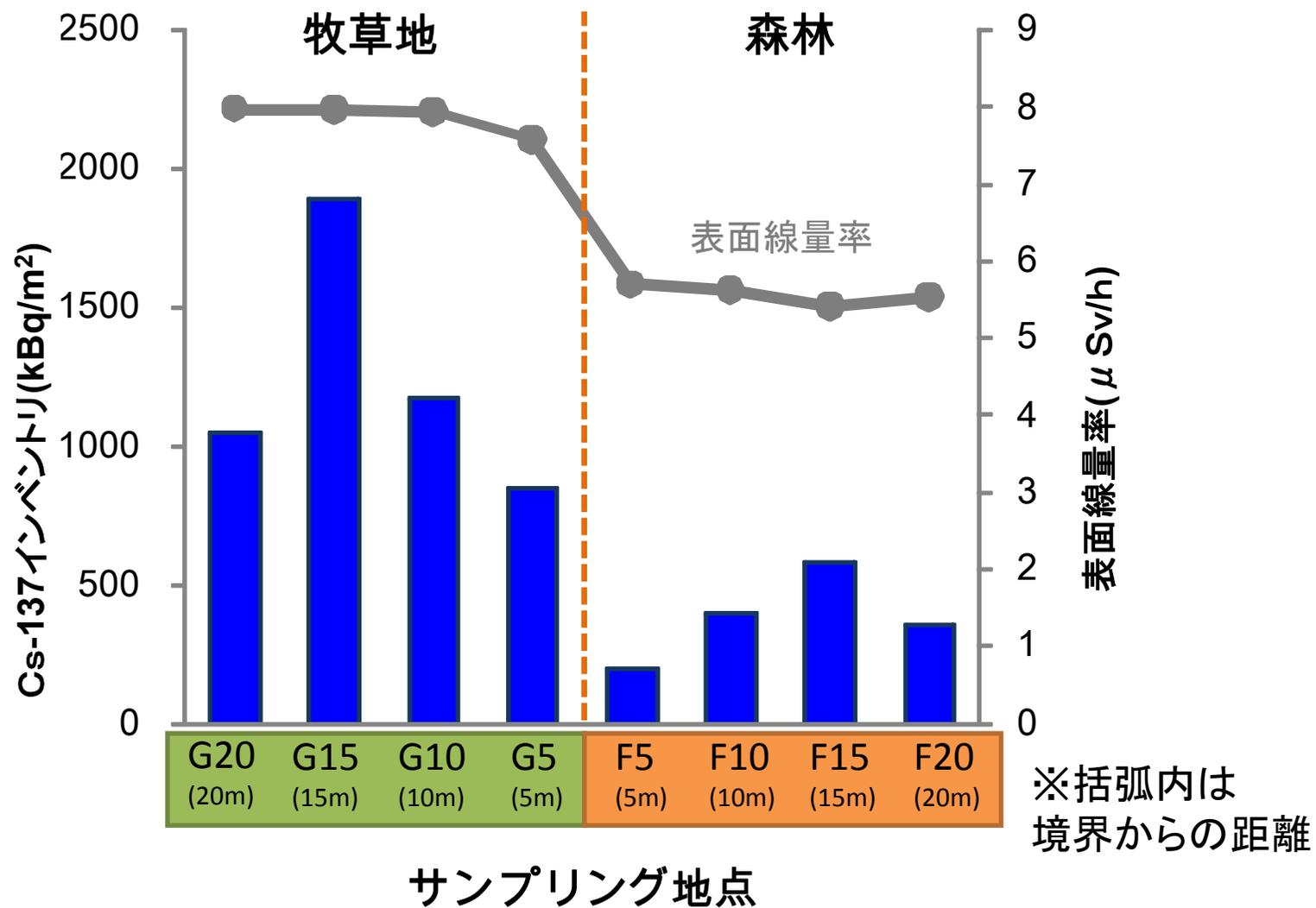


図 森林-牧草地境界からの距離とCs-137インベントリ-の関係

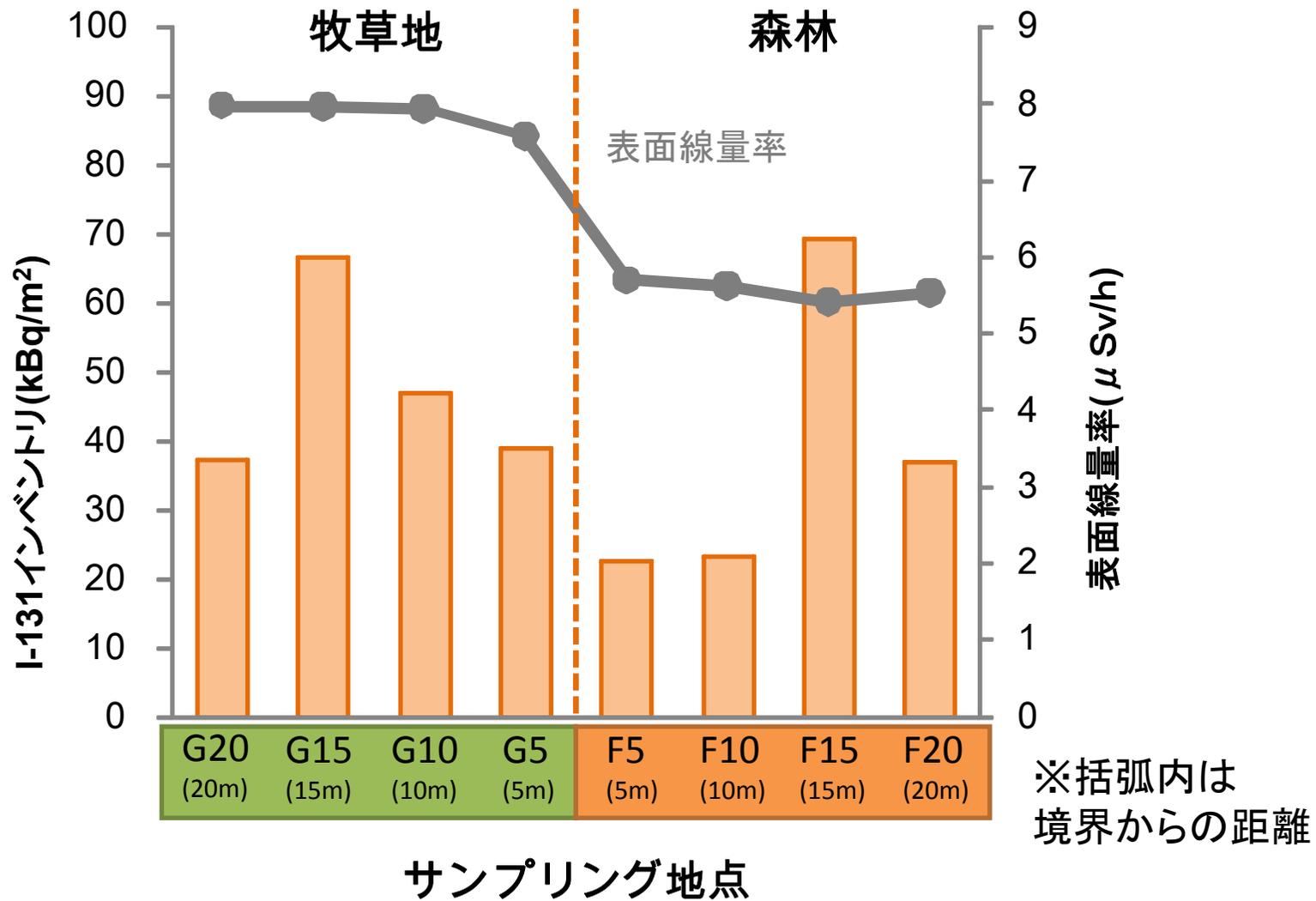


図 森林-牧草地境界からの距離とI-131インベントリ-の関係

森林地・牧草地土壌のインベントリー比較

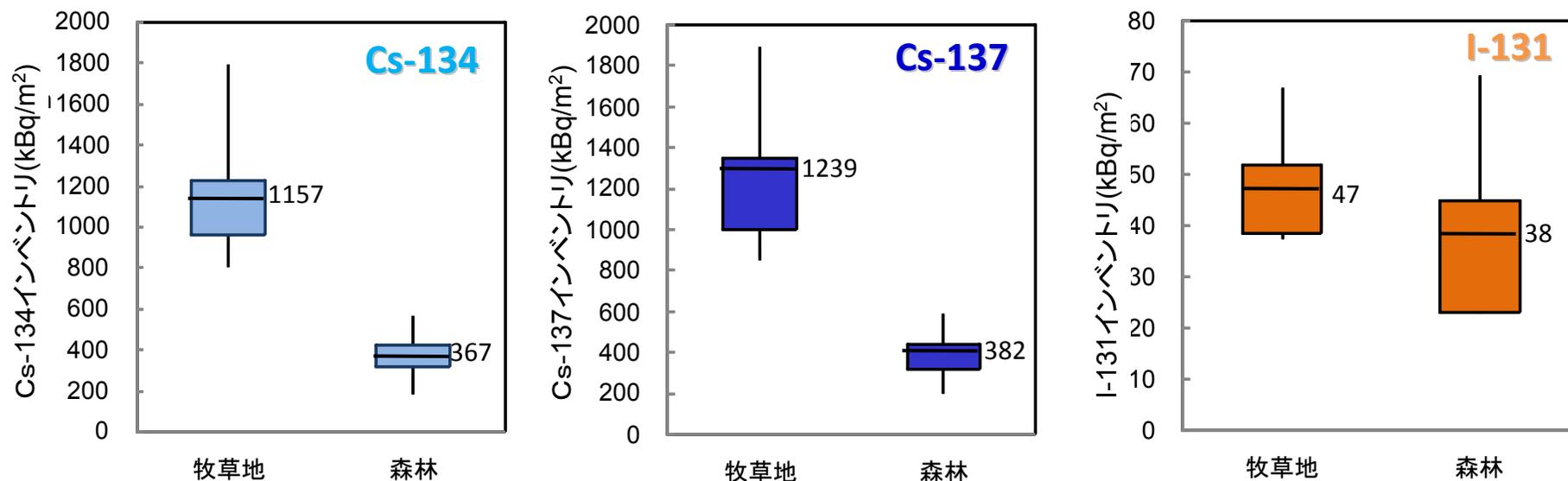


図 森林地・牧草地土壌のインベントリー比較

凡例

